

Ⅱ 調査結果の概要

1 小学校

(1) 学校数

学校数は、**169校**（本校153校、分校16校）で、前年度より6校減少した。

(2) 学級数

学級数は、**1,657学級**で、前年度より19学級減少した。

(3) 児童数

児童数は、**34,287人**（男子17,480人、女16,807人）で前年度より439人（△1.3%）減少した。

(4) 教員数（本務者）

教員数は**2,674人**（男1,065人、女1,609人）で、前年度より19人減少した。この中には、75条の学級担当教員228人のほか、産休代替教員21人、育児休業代替教員18人、指導主事14人、教育委員会事務局等勤務者他15人、留学者・海外日本人学校派遣者32人、退職者72人が含まれる。

本務教員中女子教員の占める割合は、**60.2%**となった。

表1 学校数・学級数・児童数・教員数

（単位：校、学級、人、%）

区 分	学 校 数		学 級 数			児 童 数		教員数(本務)		女子教員 構 成 比 ()内全国
	総数	うち本校	総数	うち複式	うち75条 学 級	総数	うち女子	総数	うち女子	
平成13年度	183	163	1,635	48	188	37,818	18,644	2,630	1,563	59.4 (62.5)
平成14年度	180	161	1,690	46	194	36,909	18,168	2,738	1,643	60.0 (62.6)
平成15年度	180	161	1,699	44	203	35,998	17,801	2,731	1,647	60.3 (62.7)
平成16年度	180	161	1,701	40	209	35,357	17,495	2,735	1,661	60.7 (62.7)
平成17年度	175	158	1,694	44	215	34,726	17,180	2,693	1,626	60.4 (62.7)
平成18年度	169	153	1,675	43	226	34,287	16,807	2,674	1,609	60.2 (62.7)

(5) 理由別長期欠席者数

平成17年度中に通算して30日以上欠席した児童は、**334人**で前年度に比べ**26人**増加した。

表2 理由別長期欠席者数（平成17年度間）

（単位：人）

区 分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成12年度間	497	300	-	143	54
平成13年度間	488	261	-	160	67
平成14年度間	431	209	-	170	52
平成15年度間	375	173	-	127	75
平成16年度間	308	128	-	122	58
平成17年度間	334	124	-	124	86

2 中学校

(1) 学校数

学校数は、**64校**(本校63校、分校1校)で、前年度より1校増加した。

(2) 学級数

学級数は、**688学級**で、前年度より11学級減少した。

(3) 生徒数

生徒数は、**18,269人**(男子9,318人、女8,951人)で前年度より688人(Δ3.8%)減少した。

(4) 教員数(本務者)

教員数は**1,512人**(男909人、女603人)で、前年度より25人減少した。この中には、75条の学級担当教員92人のほか、産休代替教員10人、育児休業代替教員11人、指導主事14人、教育委員会事務局等勤務者他6人、留学生・海外日本人学校派遣者23人、休職者43人が含まれる。

本務教員中女子教員の占める割合は、**39.9%**で前年度を0.3ポイント上回った。

表3 学校数・学級数・生徒数・教員数

(単位:校、学級、人、%)

区 分	学 校 数		学 級 数			生 徒 数		教員数(本務)		女子教員 構 成 比 ()内全国
	総数	うち本校	総数	うち単式	うち75 条学級	総数	うち女子	総数	うち女子	
平成13年度	62	62	706	626	79	21,561	10,592	1,527	572	37.5 (40.6)
平成14年度	62	62	690	606	83	20,646	10,142	1,513	571	37.7 (40.7)
平成15年度	62	62	683	592	90	20,126	9,850	1,535	613	39.9 (40.9)
平成16年度	63	62	698	600	97	19,396	9,441	1,551	621	40.0 (41.0)
平成17年度	63	62	699	605	93	18,957	9,199	1,537	609	39.6 (41.0)
平成18年度	64	63	688	596	92	18,269	8,951	1,512	603	39.9 (41.2)

(5) 理由別長期欠席者数

平成17年度中に通算して30日以上欠席した生徒は、**770人**で前年度に比べ77人減少した。

表4 理由別長期欠席者数(平成17年度間)

(単位:人)

区 分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成12年度間	961	268	5	590	98
平成13年度間	900	234	5	572	89
平成14年度間	841	173	2	575	91
平成15年度間	857	154	4	535	164
平成16年度間	847	128	4	542	173
平成17年度間	770	117	1	502	150

(6) 卒業後の状況

平成18年3月の卒業者は、**6,557人**(男3,366人、女3,191人)で、前年度より4人減少した。

表5 進路別卒業者数

(単位:人、%)

	卒業者数		A	B	C	D	就職者	左記以外 のもの	高等学校 等進学率 ()内全国	就職率 ()内全国
	総数	うち女	高等学校 等進学者	専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等進学者	公共職業能 力開発施設 等入学者				
平成13年度	7,612	3,728	7,248	24	29	6	132	173	95.2 (96.9)	1.8 (1.0)
平成14年度	7,533	3,685	7,232	23	32	6	93	147	96.0 (97.0)	1.3 (0.9)
平成15年度	7,069	3,491	6,827	15	25	1	75	126	96.6 (97.3)	1.1 (0.8)
平成16年度	6,969	3,423	6,756	18	18	4	63	110	96.9 (97.5)	1.0 (0.7)
平成17年度	6,561	3,219	6,357	12	10	8	79	95	96.9 (97.6)	1.3 (0.7)
平成18年度	6,557	3,191	6,390	19	6	3	48	88	97.5 (97.7)	0.8 (0.7)

(注) 平成18年度の卒業者数の総数には、「死亡・不詳の者」3人を含む。

ア 進学状況

高等学校等への進学者は、**6,390人**(男3,277人、女3,113人)で、その内訳は、高等学校本科全日制5,941人、高等学校本科定時制136人、高等専門学校194人、高等学校通信制64人、盲・聾・養護学校高等部55人となっている。

高等学校等進学率(卒業者のうち高等学校等進学者の占める比率)は、**97.5%**で前年度より0.6ポイント増加した。また、専修学校(高等課程)進学者は、**19人**(うち女**15人**)であった。

高等学校・高等専門学校等への入学志願者は、**6,427人**(男3,303人、女3,124人)で、その内訳は、高等学校本科全日制**6,014人**、高等学校本科定時制**153人**、高等専門学校**204人**、盲・聾・養護学校等高等部本科**56人**となっている。

イ 就職状況

就職者**48人**に、高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者及び専修学校(一般課程)等入学者のうち就職している者を加えた就職者総数は、**51人**で、前年度より**32人**減少した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)は、**0.8%**で、前年度より0.5ポイント減少した。

就職先は、産業別に見ると第3次産業、第2次産業ともに**24人**と最も多く、就職者の**47.1%**を占め、次いで、第1次産業が**1人**で0.2%となっている。

また、就職地域別では、県内**50人**、県外**1人**となっている。

県外就職率は、**2.0%**で、前年度を0.4ポイント下回った。

表6 産業別就職者数

(単位:人、%)

区分	就職者		第1次産業		第2次産業		第3次産業		その他		県外就職率 ()内全国
	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	
平成13年度	137	10	16	1	75	5	46	4	-	-	7.3 (8.5)
平成14年度	99	7	4	1	56	5	31	1	8	-	7.1 (8.9)
平成15年度	80	5	3	1	45	1	26	2	6	1	6.3 (9.7)
平成16年度	67	2	4	-	28	-	27	2	8	-	3.0 (8.9)
平成17年度	83	2	7	-	30	-	45	2	1	-	2.4 (9.9)
平成18年度	51	1	1	-	24	-	24	1	2	-	2.0 (9.1)

3 高等学校

(1) 学校数

学校数は、**31校**(本校31校、分校0校)で、前年度と同じである。
課程別に見ると、全日制26校、定時制2校、併置3校となっている。

(2) 学科数

大学科数は、**53学科**(全日制48学科、定時制2学科、併置3学科)で前年度より1学科増加した。
その内訳は、普通科が17学科と最も多く、次いで、商業科6学科、家庭科が6学科、工業科5学科、総合学科5学科等となっている。

(3) 生徒数

生徒数は、**18,665人**(男子9,415人、女9,250人)で前年度より504人(Δ2.6%)減少した。
課程別にみると、全日制**18,114人**(本科17,901人、専攻科213人)、定時制(本科)**551人**で、前年度に比べ、全日制は**495人**(Δ2.7%)減少、定時制は**9人**(Δ1.6%)減少した。
本科の入学状況についてみると、本科の入学者6,143人のうち、他県所在の中学卒業者は121人で、入学者全体の2.0%(前年度同じ)を占め、過年度中学校卒業者は、52人で、入学者全体の0.8%(前年度1.4%)を占めている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は**1,589人**(男1,137人、女452人)で、前年度より7人減少した。
設置者別にみると、公立は**1,288人**(男920人、女368人)で、前年度より10人減少し、私立は**301人**(男217人、女84人)で前年度より3人増加した。

表7 学校数・生徒数・教員数

(単位:校、人、%)

区分	学校数			生徒数			教員数(本務者)			教員1人当たり生徒数 ()内全国
	総数	公立	私立	総数	男	女	総数	男	女	
平成13年度	38	32	6	22,018	11,040	10,978	1,680	1,215	465	13.1 (15.2)
平成14年度	36	30	6	21,395	10,627	10,768	1,678	1,203	475	12.8 (15.0)
平成15年度	35	29	6	20,543	10,160	10,383	1,665	1,192	473	12.3 (14.7)
平成16年度	36	30	6	20,011	9,951	10,060	1,655	1,186	469	12.1 (14.5)
平成17年度	31	25	6	19,169	9,580	9,589	1,596	1,151	445	12.0 (14.3)
平成18年度	31	24	7	18,665	9,415	9,250	1,589	1,137	452	11.7 (14.1)

(5) 卒業後の状況

平成18年3月の卒業者は、**6,240人**(男3,084人、女3,156人)で、前年度より292人減少した。

表8 進路別卒業生数

(単位:人、%)

区分	卒業生数		A	B	C	D	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外のもの	大学等進学率 ()内全国	就職率 ()内全国
	総数	うち女	大学等進学者	専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者					
平成13年度	7,120	3,637	2,814	1,384	456	95	1,993	…	378	39.5 (45.1)	28.6 (18.4)
平成14年度	7,151	3,525	2,816	1,363	642	102	1,802	…	426	39.4 (44.8)	25.6 (17.1)
平成15年度	6,844	3,448	2,614	1,346	737	143	1,604	…	400	38.2 (44.6)	23.8 (16.6)
平成16年度	6,578	3,335	2,481	1,308	688	93	1,603	84	321	37.7 (45.3)	24.6 (16.9)
平成17年度	6,532	3,294	2,609	1,464	535	88	1,531	72	233	39.9 (47.3)	23.7 (17.4)
平成18年度	6,240	3,156	2,675	1,326	397	71	1,497	85	177	42.9 (49.3)	24.2 (18.0)

(注1) 「一時的な仕事に就いた者」は平成16年度から調査項目となった。

(注2) 平成18年度の卒業生数の総数には、「死亡・不詳の者」12人を含む。

ア 進学状況

卒業者のうち、大学等への進学者は、**2,675人**(男1,228人、女1,447人)で、その内訳は、大学(学部)が、**1,992人**で、大学等進学者の**74.5%**を占め、次いで、短期大学(本科)が**500人**で**18.7%**、高等学校専攻科が**181人**で**6.8%**等となっている。

大学等進学率(卒業者のうち、大学等進学者の占める比率)は**42.9%**(男39.8%、女45.8%)で、前年度を3.0ポイント上回った。

大学(学部)・短大(本科)への入学志願者は、**3,030人**(男1,437人、女1,593人)で、志願率(卒業者に対する入学志願者の比率)は**48.6%**で前年度を0.8ポイント上回った。

大学(学部)・短大(本科)への入学者は、**2,492人**(男1,129人、女1,363人)で、入学率(入学志願者に対する入学者の比率)は、**82.2%**で、前年度を5.7%ポイント上回った。

また、専修学校(専門課程)進学者は、**1,326人**(男565人、女761人)であった。

イ 専修学校(一般課程)等入学者

専修学校(一般課程)等の入学者は、**397人**(男218人、女179人)であった。この内訳は、専修学校(一般課程)**171人**、各種学校**226人**となっている。

表9 大学・短大への志願率・入学率

(単位：%)

区分	入学志願率						入学率					
	全国平均			鳥取県平均			全国平均			鳥取県平均		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成13年度	55.9	57.3	54.5	45.7	45.1	46.2	80.2	75.0	85.6	77.1	72.2	81.6
平成14年度	56.1	57.6	54.6	46.6	47.2	46.0	79.3	73.9	85.0	73.5	67.4	79.8
平成15年度	55.7	57.2	54.2	47.1	47.4	46.7	79.5	74.3	85.1	73.2	66.0	80.4
平成16年度	55.6	57.2	54.1	48.7	48.5	48.8	80.8	75.9	86.2	71.4	66.5	76.2
平成17年度	55.9	57.2	54.6	47.8	47.9	47.7	83.7	79.8	87.9	76.5	71.2	81.7
平成18年度	57.4	58.7	56.0	48.6	46.6	50.5	85.3	81.6	89.2	82.2	78.6	85.6

ウ 就職状況

就職者**1,497人**に大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者のうち、就職している者を加えた就職者総数は、**1,507人**(男895人、女612人)で前年度より**39人**減少した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)**24.2%**で前年度を0.5ポイント上回った。

産業別にみると、最も多いのが製造業で、591人と39.2%を占め、次で卸売・小売業が237人で15.7%、サービス業が120人で8.0%を占めている。

職業別にみると、生産工程・労務作業者が最も多く、673人で44.7%を占め、次いでサービス職業従事者が249人で16.5%、販売従事者が216人で14.3%となっている。

就職地域別にみると、県内1,193人、県外314人で、県外の占める割合は、**20.8%**で、前年度を4.7ポイント上回った。

表10 県外就職者数

(単位：人、%)

区分	就職者数	うち 県外 就職者 数													
		総数	構成比	()内全国	大阪	島根	東京	岡山	兵庫	広島	神奈川	愛知	京都	山口	その他
平成13年度	2,038	313	15.4	(17.3)	106	45	35	19	25	21	4	4	9	7	38
平成14年度	1,834	293	16.0	(18.1)	93	24	28	20	23	36	10	7	14	14	24
平成15年度	1,632	248	15.2	(17.7)	87	23	26	18	25	15	4	11	10	7	22
平成16年度	1,617	193	11.9	(17.5)	62	18	11	18	19	17	4	7	14	6	17
平成17年度	1,546	249	16.1	(18.4)	56	38	29	22	22	15	13	13	11	9	21
平成18年度	1,507	314	20.8	(19.3)	76	44	25	38	30	16	7	12	20	15	31